



熊本・大分 地震義援

熊本・大分
地震義援金

お寄せ戴きました
義援金は
5月18日現在
332,375円です。

【義援金の送金先】

- ◆ 熊本県共同募金会
- ◆ 大分県共同募金会

※ 税制上の優遇措置を希望される方は、窓口にお声かけ下さい。

ご支援ありがとうございます
小郡市社会福祉協議会

熊本・大分
地震義援金

赤い羽根
共同募金

西原村 災害ボランティアセンター 組織体制図

本部	サテライト調整	駐車場
096-279-4425 (総機)	080-3085-5813 (調整)	080-3085-4508 (調整)
090-8348-2911 (総機)	中村(幸)	実村
090-8348-2701 (総機)	宮本(幸)	長瀬(幸)
090-8348-2713 (総機)		奥平
センター長 藤田		オリエンテーション
副センター長 藤田		
書記 藤田		
外務委員 藤田		
情報委員 藤田		
夜間調整 中村(幸)		

河原サテライト	山西サテライト	高瀬サテライト
080-3085-4745 (調整)	080-3085-4540 (調整)	080-3085-4891 (調整)
サテライトリーダー 宮本(幸)	サテライトリーダー 藤田	サテライトリーダー 中村(幸)
副リーダー 高橋	副リーダー 藤田・河村	副リーダー 本田
実務員	実務員	実務員



義援金 受付け中 支援の気持ちを届けます

特集 小郡市地域福祉活動計画 ともにささえ合う “つながり”

熊本地震復旧支援

「西原村社会福祉協議会」支援活動

4月16日の本震から1週間後、23日・24日、26日・27日の計4日間、当会職員2名は、うきは市・大刀洗町社会福祉協議会職員と共に西原村へ。

西原村は、布田川断層帯があり甚大な被害を受け、復旧・復興に向けた災害ボランティアセンターを早急に設置する必要がありました。西原村社会福祉協議会（以下社協）の建物は福祉避難所となり、介護が特に必要な高齢



スタッフは、対応策を検討中

者などが避難し、その福祉避難所の運営と併せて、災害ボランティアセンター開設に向けての準備、それに日常業務を行う必要がありました。さらには職員自らも被災し、車中泊、テント泊の職員もおり、疲労もかなり蓄積している状況の中、少しでも西原村の方々の手助けになればとの思いでいました。

支援活動の初日。災害ボランティアセンター運営スタッフは、西原村の社協職員、役場職員、地元住民の方、熊本県外のNGO、NPO団体の十数名で明らかに人員不足の準備段階、このような状況の下、私たちはボランティアが活動する際に必要な資材の確保や管理に従事しました。

資材は借入や寄付、購入などで準備しなければなりません。ほとんど備蓄のない状況から、県外の篤志家からの寄付や、地元の「みい青年会議所」へ電話依頼、また辛うじて営業していたホームセンターから購入などで、資材の調達をしました。しかし、一輪車、スコップ、土のう袋など、ボランティアが瓦礫の撤去などに使う資材は、充分には揃いませんでした。

みなさんの生活を取り戻す支援をするには、多種多様な資材が数多く必要であり、その準備は簡単にはいきませ

ん。ボランティア自らが持参できる物に限度はありますが、できる限り自ら準備し活動に臨むことで、現場の負担が軽くなる部分があることを改めて感じました。

西原村災害ボランティアセンター本部のすぐ隣には、支援物資が運びこまれる体育館があり、また近くに避難所である中学校があり多くの方が避難されていきました。私は、ボランティアセンター運営支援もしながら、ときには搬入されてきた支援物資の積み下ろしや移動の作業もしました。慣れないこともあり、これが思った以上の力仕事で汗をかき、筋肉痛になるほどの作業で、私は不甲斐なく現地で発熱し体調不良となりました。

自分が体調を崩し思ったのは、たった数日間の活動だけで体力を消耗してしまう状況下で、自らも被災された中、復旧に力を注ぐ職員の方々には頭が下がる思いです。被災地では、私たちが数日行った活動が、すでに1ヶ月以上続いており、まだ先行きが見えなく不安を抱え、体力的にも精神的にも苦しく、体調を崩しながらも活動されている方々がたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回の活動で、自分ができることは

何か、支援が必要な場所がどこなのか、しっかり調べたうえで、被災地の負担を少しでも減らせる支援活動をしなければならぬと思いました。

（小郡市社会福祉協議会

生活支援係 新原太平 手記）



皆さんの支援で集まった活動資材

熊本・大分地震により被災された方々を支援するために義援金の受付をしています。

社会福祉協議会の窓口にお寄せいただきました義援金は、「熊本県共同募金会」「大分県共同募金会」へ送金し、各関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被災された方々に配分されます。

【領収書の発行】

必要の方は領収書を発行いたします。税制上の優遇措置（法人税・所得税）の適用対象となります。

第2回 災害ボランティア講座

無料

これで
完璧



7月9日(土) あすてらす2階 視聴覚室

【午前の部】10:00~12:00

『災害ボランティア講座』

【昼食】12:00~13:00 非常食の試食

【午後の部】13:00~16:30

福岡市防災センター視察

定員：40名(但し、午後の部は先着25名)

対象：小郡市内在住、在学、勤務の方

申込締め切り：6月24日(金)

申込先・問合せ：小郡市ボランティア情報センター

TEL・FAX 73-1131

画像出典：NPO 法人 レスキューストックヤード「水害ボランティア作業マニュアル」より

シリーズ ボランティア団体紹介 ⑤

ご近所応援団 “元気くらぶ” (活動歴6年2ヵ月)

代表の國武夫妻が数年前に受講された「健康サロン推進委員」養成研修をきっかけに始まった“元気くらぶ”。大保原地区のシニア世代の「健康づくり・仲間づくり・支え合いの地域づくり」を目的に、〈笑顔・元気・優しさ〉を持って地域での居場所づくりに貢献しています。



代表
くにたけ えいこ
國武 英子 さん

“元気くらぶ”は、年齢に関係なく誰もが自由に参加できるオープンな場になっています。参加することで、うつ気味だった方が元気になったり、引きこもりがちの方が地域の人と知り合ったりするなど様々な成果があがってきています。

また、活動を継続する中で、参加者の健康増進やお互いの日常的な助け合いが自然に行われるようになりました。



▲目や耳が不自由でも楽しめるレクリエーション

○活動日：毎月第4日曜日 10:00~15:00

○活動場所：大保原公民館

○活動内容：【毎月】定例サロン、オアシス(食事、折り紙、手工芸品づくり等) *年数回 学習会、交流会

「子育て講演会」



乳幼児期はともうまくいっていた親子関係が、思春期になるとぎくしゃくすることがふえてきます。それは成長の証かもしれないし、見逃してはいけないサインかもしれない。

子育て中の方もこれから子育て・孫育てをする方にもみなさんに聞いてもらいたいお話です。

◆日時 6月12日(日) 9時30分 受付 10時~11時30分

◆会場 あすてらす会議室3

◆講師 長崎国際大学助教 細野広美 氏

◆参加費 無料

※託児(6ヶ月~) 無料
6月1日までに申し込みのこと

※要約筆記をつけます

◆問合せ・申込

・ボランティア情報センター

☎・FAX 73・1131

・小郡要約筆記の会

☎・FAX 72・8012

「小郡市地域福祉活動計画」

地域のつながりを再構築するため、住民一人ひとりのみなさんや地域活動や地域福祉活動を行っている方々、また社会福祉を目的とする事業所、そして小郡市などの行政機関と協働し、それぞれの役割や特性を活かしながら、よりよい方策を見つけて出し、行動に移す計画を策定しました。

この計画を策定するにあたり、地域の実情を把握することが必要で、地域の福祉活動に携わる方々と「全体研修会」を開催し、また8小学校区ごとの「福祉懇談会」を行い、地域ごとの実情を参加者で共有することができました。

地域の実情を踏まえた上で、これから地域のみなさんと一緒に検討しながら

誰もが安心して暮らせる、

ともに支え合う「つながり」の

ある地域社会の再構築をすすめていきます。



取り組みの体系

基本目標	取り組みの柱	取り組み
I 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり	1 情報提供の充実	(1) 福祉活動や福祉サービスの情報提供の充実 (2) 福祉活動支援における情報の交換や共有の推進
	2 相談支援の充実	(1) 相談機能の強化 (2) 支援につながる相談の充実
II 安心安全な福祉と暮らしを支える基盤づくり	1 地域での福祉サービスの充実	(1) 福祉サービスの充実 (2) 地域の人たちが参画する福祉活動の充実
	2 いのちを守る支援の充実	(1) 虐待防止の推進 (2) 災害時の備え
III みんなが気軽に参加できる環境づくり	1 学ぶ機会の充実	(1) 福祉教育の充実 (2) 福祉や介護を学ぶ場の充実
	2 地域での参加機会の充実	(1) 交流の場の充実 (2) ボランティア活動の推進

基本目標Ⅰ

福祉サービスを利用しやすい仕組みづくりのための取り組み

誰もが必要なとき適切な福祉サービスを利用できる地域をめざします

① 情報提供の充実

(1) 福祉活動や福祉サービスの情報提供の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・「社会福祉協議会だより」は、読みやすい紙面づくりと文字の大きさや文章などの工夫に努めます。
- ・ホームページの随時更新を行い、最新情報を掲載します。

■地域において取り組むこと

- ・日頃から声かけやあいさつを交わし近所づきあいを大事にし、必要な情報をいつでも得られる地域づくりに努めます。
- ・回覧板や地域の掲示板などからの身近な情報を活用します。

(2) 福祉活動支援における情報の交換や共有の推進

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・ふれあいネットワーク推進委員会などで、情報や意見の交換を行います。
- ・支援を必要とする人への適切な支援や災害時の安否確認などができるよう、情報共有を行うためのルールづくりをすすめていきます。

■地域において取り組むこと

- ・見守り活動に必要となる個人情報を共有するための取り組みをすすめます。
- ・個人情報保護について正しく理解をします。
- ・障害や認知症などについて理解を深めること、防犯や災害時の「受援力」を高めることなどが大切です。

② 相談支援の充実

(1) 相談機能の強化

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・地域で相談支援に携わる人たちへの研修会などを行い、身近な相談支援者としての活動の理解や心得の推進を図ります。
- ・各専門相談窓口との連携を図ります。

■地域において取り組むこと

- ・専門的な支援が必要な人や家族を適切な相談支援につなげるために、日頃から相談窓口に関心を持ち、確認しておくことが大切です。

(2) 支援につながる相談の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・複合的な課題を抱える生活困窮者への相談支援の充実を図ります。
- ・社会資源を活用し、ワンストップで支援ができる仕組み作りに努めます。
- ・弁護士や相談員が対応する『心配ごと相談』は、定期的に開設します。
- ・専門機関による無料相談の開設を支援します。

■地域において取り組むこと

- ・隣近所で困りごとを相談し合えるような関係づくりをすすめます。

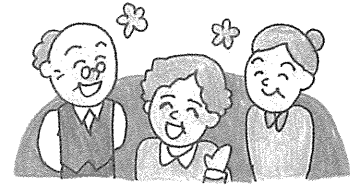


基本目標Ⅱ

安心安全な福祉とくらしを支える基盤づくりのための取り組み

誰もが安心して安全に暮らせる地域をめざします

① 地域での福祉サービスの充実



(1) 福祉サービスの充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・生活の維持が困難になった世帯に対し、必要に応じた資金貸付などを行い、生活の自立を支援します。
- ・一時的に車いすが必要な人に車いすの貸出しを行います。
- ・交通機関の利用が困難な高齢者や障害のある人に対し、車いす対応車輛の貸出しを行います。
- ・各区の地域広場における遊具などの点検・補修やふれあいベンチの設置を行います。

■地域において取り組むこと

- ・福祉サービス事業所での行事や地域での行事などに、お互いに参加し合い交流を深め、協力し合って地域の福祉サービス充実に努めます。

(2) 地域の人たちが参画する福祉活動の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・ふれあいネットワークは、地域の実情にあった活動を地域と一緒に検討しすすめます。
- ・ふれあいネットワークが、携わる一部の人たちの負担にならないよう、小都市や地域の人たちと一緒に各地域の実状にあった福祉協力者の確保に向けた検討を行います。

■地域において取り組むこと

- ・悩みや問題を抱える人たちが、身近なところで「声」をあげることができるように、一人ひとりが地域の出来事に関心を持ちながら、ふれあいネットワークの活動を理解し協力します。また、日頃から隣近所や地域の人たちとのかかわりを大切にします。

② いのちを守る支援の充実

(1) 虐待防止の推進

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・虐待防止をテーマに「社会福祉協議会だより」に掲載するなど啓発に取り組みます。
- ・ふれあいネットワークによる声かけや見守り訪問が、虐待防止の情報提供や気になる家庭への声かけや見守りとなるよう、地域と一緒に検討しながらすすめます。

■地域において取り組むこと

- ・虐待が及ぼす影響を認識し、早期発見や防止に取り組みます。
- ・発見した虐待については、行政専門相談機関につなぐことを地域ぐるみで協力し合いながらすすめます。

(2) 災害時の備え

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・災害ボランティアセンターの開設運営の訓練を行い参加します。
- ・災害ボランティア講座を開催し、災害に対する意識づけや災害時のボランティア活動につなげていきます。

■地域において取り組むこと

- ・日頃から災害時の避難行動に備える活動をすすめます。
- ・災害時に助け合い、支え合える体制づくりのために、ふれあいネットワークの活動をすすめるとともに、地域での関わりを深めることも大切です。

基本目標Ⅲ

みんなが気軽に参加できる環境づくりのための取り組み

誰もが地域福祉活動に参加できる地域をめざします

① 学ぶ機会の充実

(1) 福祉教育の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・児童生徒への福祉教育活動の助成や支援を行います。
- ・地域や学校において、車いすなど福祉教材の貸出しや介護体験などの体験学習指導を行い、障害や高齢者に対する理解を図ります。

■地域において取り組むこと

- ・誰もが地域社会の一員として尊重される社会を目指して、人権や福祉に関する学びの場や機会の充実を地域で協力し合いすすめます。
- ・子どもから大人まで、学びの場に参加するように働きかけることが大切です。

(2) 福祉や介護を学ぶ場の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・体験学習の教材の貸出しを行うとともに、必要に応じて貸出し教材の充実を図ります。
- ・あすてらすフェスタなどにおいて、高齢者疑似体験、ボランティア体験の場を提供します。また、福祉機器の紹介、ボランティア活動の紹介を行います。

■地域において取り組むこと

- ・日頃知る機会が少ない身近な福祉や介護、健康づくりなどについて学ぶ場や機会の充実をすすめます。
- ・学ぶ場に積極的に参加するように働きかけるとともに、社会資源を利用しながら、当事者から学ばせてもらう機会が大切です。

② 地域での参加機会の充実

(1) 交流の場の充実

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・障害のある人や高齢者などの地域との交流の場と居場所づくりをすすめていきます。
- ・地域においては、さまざまな人たちが交流できる場となるよう、サロンの目的や内容などをふれあいネットワーク推進委員会と一緒に検討します。
- ・地域に誰でも集える居場所（ぶらっとホーム）を、市民が運営できるよう側面的支援とネットワークづくりを行います。

■地域において取り組むこと

- ・身近なところで気軽に参加でき、ふれあいを深めることができる場や機会の充実を協力し合いながらすすめます。
- ・地域においてサロンなどの運営を担っているボランティアの人たちが、過度な負担にならず活動を続けていけるよう、活動内容や役割分担などを工夫していくことが大切です。

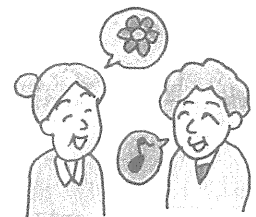
(2) ボランティア活動の推進

■社会福祉協議会の具体的な事業・活動

- ・福祉活動の担い手を広く求めていくため、ボランティア情報センターの機能の充実を図ります。
- ・ボランティアに関する情報収集と提供を行い、ニーズに沿ったコーディネートに努めます。
- ・ボランティア活動のきっかけづくりやスキルアップとなるように養成講座を開催し人材育成に努めます。

■地域において取り組むこと

- ・ボランティア活動に参加しやすい環境づくりを協力し合いながらすすめます。
- ・子どもたちを巻き込んだボランティア活動の推進に努め、イベント行事にボランティアを募ることなどが大切です。



平成28年度 小郡市社会福祉協議会 事業計画

福祉教育の推進【まなび】

640千円

- 《福祉教育活動協力校の活動費助成》
学校の福祉教育に対する活動費の助成を行います。
- 《福祉用具、福祉教材の貸出し》
体験学習のため、点字板や車いす、アイマスク、白杖、高齢者疑似体験セットを貸出します。



福祉体験授業の様子▶

- 《福祉教育読本「ともに生きる」の配布》
小学4、5年生を対象に福祉教育のためのワークブックを配布します。

相談【解決への支援】

13,248千円

- 《心配ごと相談》
 - ・毎週木曜日13時～16時、弁護士又は相談員が対応します。
 - ・専門家による無料相談の開設支援（不定期）
詳細はp11参照
- 《生活困窮者自立相談支援》
ニーズに応じた自立支援計画を策定し、困窮状態から早期に脱却するための支援を行います。

資金貸付

1,090千円

- 《生活福祉資金貸付相談》
福岡県社会福祉協議会が行う貸付の相談申請窓口
- 《緊急援護資金貸付相談》
小郡市社会福祉協議会が行う貸付の相談窓口

事業予算支出

単位：千円

事業計画支出	65,814
法人運営費・人件費支出など	42,354
当期末支払資金残高	20,207
支出合計	128,375

住民参加による福祉活動を進める事業【ともに支え合う、つながり】

5,790千円

- 《地域福祉活動計画の推進》
市が策定した「地域福祉計画」に基づく、行動計画です。「地域福祉活動計画」の推進を行います。
- 《ふれあいネットワーク活動》
孤立しがちな高齢者や高齢者世帯などに対し、区長や民生児童委員、地域のみなさんの協力により、見守りや声かけ訪問、サロン活動を行うことで、問題の早期発見、解決に取組みます。
- 《地域や関係機関との連携》
様々な不安を抱えて暮らしている方々に対し、相談に取組み、問題の早期発見、解決に努めます。

広報活動

1,340千円

- 《社会福祉協議会だより》
年4回発行（6月・9月・12月・3月）市内全世帯配布
- 《ホームページの更新》
<http://shakyo.ogori.ori/>
随時更新し、情報提供を行います。



福祉団体等への助成

2,885千円

- ・老人クラブ連合会
- ・母子寡婦福祉会
- ・身体障害者福祉協会
- ・保護司会
- ・少年補導員連絡会
- ・民生委員児童委員連絡協議会
- ・保育協会
- ・子ども劇場
- ・青少年育成会
- ・みくにっこ劇団
- ・児童劇団つばさ
- ・少年の船

募金活動

- 赤い羽根共同募金運動
- 災害支援ボランティアセンター設置訓練
- 災害被災地への募金活動

ともにささえあう “つながり”

在宅福祉サービス事業 【居宅介護事業】

25,132千円

●《介護保険事業》

- ①居宅介護支援事業（ケアプラン）
- ②訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
- ③介護予防訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

●《障害者総合支援法居宅介護事業》

障がい者のホームヘルプサービス

●《生活管理指導員派遣事業》(市受託事業)

一人暮らし高齢者が要介護状態予防のため、ホームヘルパーを派遣し、指導を行い生活習慣を改善します。

●《日常生活自立支援事業》

認知症、障がいなどで判断能力が不十分なため、困っている方に福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いを行います。

障害者地域活動支援センター

7,760千円

●《じょいわーく》

小郡市障害者地域活動支援センターⅢ型

障がい者が地域の中で自立した日常生活を営むことができるよう、生産活動の提供や地域社会との交流を図ります。

- ・縫製作業・箱折り作業・ペーパーバック紐付け加工
- ・トレー選別・空缶やペットボトルの回収・農作業やレクリエーション活動を行います。

貸出し【有効利用で支援】

3,008千円

●《福祉バス運行 マイクロバス28人の利用》

利用団体：市内の福祉団体やボランティア団体
利用目的：福祉活動を目的とした活動

●《車いすの貸出し》

入院、入所時の一時帰宅や病気・ケガで、必要な方へ貸出します。車いす体験学習に貸出します。

●《車いす対応車輛の貸出し》

公共機関の利用が困難な高齢者・障がい者に送迎のために貸出しを行い、外出の利便性を図ります。



ふれあいネットワークによる
バスハイク▶

環境整備の推進

【子どもや地域の皆さんへの支援】

1,200千円

●《公民館・神社等の遊具やベンチの補修》

子どもの遊び場づくりや誰でもが集える場所づくりとして、市が管理する公園以外の公民館や神社等の遊具やベンチの補修を行います。

ボランティアによる支援活動

1,280千円

●《障がい児タイムケア》

毎週水曜日の放課後の居場所づくりと色々な遊びを通して友だちやボランティアとのふれあい活動。

●《障がい児長期休暇スクール》

長期休暇中の遊びと体験の場の提供とボランティアとの交流を行います。

ボランティア【ともに生きる喜び】

2,441千円

●《ボランティア情報センター運営》

- ①情報の収集と提供、相談や登録斡旋を行います。
- ②入門・養成講座を企画開催し、ボランティアの育成に努めます。
 - ・点訳講座 ・福祉レクリエーション講座
 - ・ボランティア入門講座 ・災害ボランティア講座
- ③団体活動費支援
 - ・点訳会の会 ・手話の会 ・テープの会
 - ・要約筆記の会 ・車椅子レクダンス
 - ・セラピューティック・ケアえがお
- ④ボランティア連絡協議会事務局の支援
- ⑤ボランティア保険の加入窓口

事業予算収入

単位：千円

会費収入	3,100
寄附金収入	1,700
補助金収入	37,643
共同募金配分金収入	6,922
受託金収入	24,840
事業収入	907
貸付事業収入	450
介護保険・障害福祉サービス収入	25,476
雑収入	573
受取利息配当金収入	10
拠点・サービス区分間繰入金収入	2,699
前期末支払資金残高	24,055
収入合計	128,375

社会福祉へご寄附

ありがとうございます



次の方々から温かいご寄附をいただきました。お届け頂きました寄付金は、小郡市内の福祉向上のため大切に使用させていただきます。

(平成28年2月16日～5月18日)

●香典返し寄附(順不同)

故人となられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

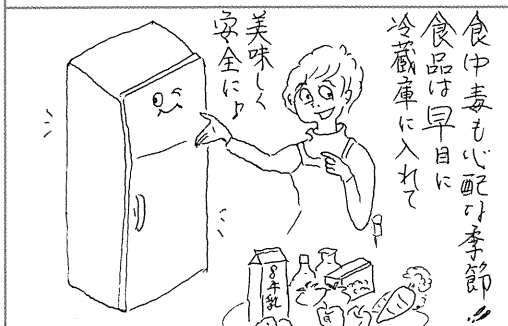
- 宝城南区 永島紀美子 様 (故夫智様)
- 大板井1区 立石ミサヨ 様 (故夫忠孝様)
- 中央1区 白木 博繁 様 (故父利勝様)
- 花立区 深山いち子 様 (故祖母ヤエ子様)
- 三沢区 清原 得至 様 (故母 艶子様)
- 力武区 山下 祐一 様 (故母 ヤエノ様)
- 大板井1区 黒田 次男 様 (故父 正俊様)
- 二森区 匿名

●物産寄附

- 横隈区 匿名
- タオルの寄贈

●一般寄附

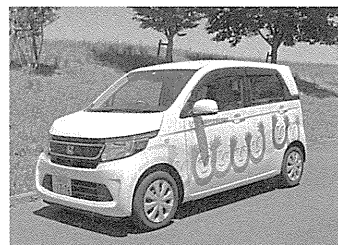
- モダン・ダンス
- 飯の連
- 中央1区 匿名
- 市外 匿名2件
- 中町区 匿名



日本財団より福祉車両の寄贈

ありがとうございます

今年2月、日本財団より福祉車両の寄贈をいただきました。居宅介護支援の活動を中心に地域福祉活動に運用させていただきます。



いってきまーす



味坂校区老人クラブ 若松会

5月20日、日帰り旅行を企画したところ18名の参加があり宗像まで出かけました。好天気の朝、みなさん集合時間ぴったりに集まり予定通り出発。小人数の老人クラブですが、「市車連全行事に参加が誇り」のクラブです。いつまでも元気で、チームワーク良く活動していきましょう。

ホームヘルパー

3名 募集

高齢者、障がい者のホームヘルプサービス活動です。

お持ちの資格を十分活かせる仕事です。

- ホームヘルパー2級
- 介護職員初任者研修修了者
- 看護師資格

就業時間、勤務日数はご相談に応じます。

*賃金・時給/1,000円

(土・日・祝日は1,100円)

その他諸手当あり ※労災加入

勤務の詳細については、お問合わせください。

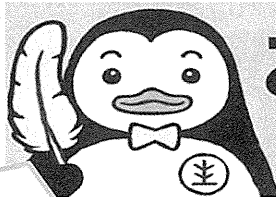
【問合せ】小郡市社会福祉協議会

☎73-1120

第66回 社会を明るくする運動 7月強化月間

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力～

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。



おかえり。

第66回

社会を明るくする運動

定例イベントのまごちゃん

主催/法務省

あなたの悩みを心配ごと相談へ

心配ごと・困ったこと等、住民の生活に関わる様々な問題を相談できる窓口です。

- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F相談室
- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆体制 心配ごと相談（第1・3・5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2・4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
- ◆お願い 弁護士相談は、電話【73-1120】による受付予約制、先着6名です。



※来所による受付は行っておりません。

6月の相談日程		7月の相談日程		8月の相談日程	
2日	心配ごと相談	7日	心配ごと相談	4日	心配ごと相談
9日	弁護士相談 *予約日:6/2(木)午前9時～	14日	弁護士相談 *予約日:7/7(木)午前9時～	11日	祝日のため休み
16日	心配ごと相談	21日	心配ごと相談	18日	心配ごと相談
23日	弁護士相談 *予約日:6/16(木)午前9時～	28日	弁護士相談 *予約日:7/21(木)午前9時～	25日	弁護士相談 *予約日:8/18(木)午前9時～
30日	心配ごと相談				

無料相談会

税金に関する相談

- ◎ 6月7日(火) ◎ 7月9日(土)
- ◎ 8月9日(火)
- 【時間】 13時～16時
- ※予約優先、お一人30分程度
- 【会場】 あすてらす
- 【問合せ】 藤井税理士事務所
☎ 72・4322

遺言・相続等に関する相談

- ◎ 6月14日(火) ◎ 7月14日(木)
- ◎ 8月11日(木)
- 【時間】 10時～16時
- ※予約優先、お一人30分程度
- 【会場】 あすてらす
- 【問合せ】 徳永行政書士事務所
☎ 80・8291

チャリティー健康ヨガ教室

- 第31回 4月24日開催
- 義援金 7万3700円
- 熊本・大分地震義援金として送金させていただきます。
- ※第32回開催日予定
- 【日時】 6月12日(日) 10時30分～
- 【会場】 あすてらす 多目的ホール
- 【問合せ】 健康ヨガ教室 松島
☎ 73・1395

小郡市社会福祉協議会

賛助会員加入のご協力
ありがとうございます

福祉のまちづくりのために、ご賛同をよろしく
お願い致します。

- ◆ 団体会員 一口 五千円
- ◆ 個人会員 一口 千円

平成27年度

- 【団体会員】 ワークアンドライフ ・ 吹上老人クラブ
- 【個人会員】 (株)松尾硝子 ・ 川口 泰一 ・ 鹿毛 光盛
- ・ 中野美枝子 ・ 佐藤加那子 ・ 吉田 陽子
- ・ 井上 一成 ・ 松本 道子 ・ 久保山大雅
- ・ 松尾キヨノ ・ 鹿毛ますみ ・ 小屋松祐子
- ・ 匿名

平成28年度

(5月15日現在)

- 【団体会員】 横隈老人クラブ ・ 小郡保育園
- ・ みんなのかえるランド ・ 味坂環境を守る会
- ・ らいふステージ ・ セレビューテックケア「えがお」
- ・ 喜楽会 ・ 新町老人さくら会
- ・ 味坂校区民生委員 ・ 手話の会
- ・ 児童委員協議会 ・ 宝悠会
- 【個人会員】 林田 景子 ・ 山内みどり ・ 寺崎 鈴江
- ・ 今鶴 和人 ・ 松尾きよ子 ・ 松川理絵子
- ・ 古賀喜久子 ・ 長 照子 ・ 鶴 貞吉
- ・ 小倉 由美 ・ 小山 未美 ・ 永松チエ子
- ・ 義村 利秋 ・ 金丸ミネ子 ・ 鶴 れい子
- ・ 肥山 勝 ・ 寺崎 聡子 ・ 社会福祉協
- ・ 渡辺 利一 ・ 寺崎恒一郎 ・ 議会役職員
- ・ 安永 茂歳 ・ 寺崎研一郎

(順不同 敬称略)

株式会社 トス・ステージサービス

桑原一樹

幼稚園・保育園・小学校等での催事の
DVD撮影・DVD制作を、
激安価格で承っております！

住所 841-0037
佐賀県鳥栖市鎗田町 331-13
電話 090-8357-3918
E-mail tosu.stage.service@gmail.com

無料送迎と訪問診療のご案内

無料送迎

完全予約制にて車で、無料
送迎いたします。

まずは受付にお電話してご予約ください。

訪問診療

お一人でタクシーやバスなどで
病院に通院できない方に、
先生がお伺いして歯の治療を
することができます。

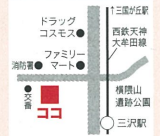
訪問先：お住まいのご自宅・施設や入院先の病院など。



一般歯科・小児歯科・訪問歯科
審美歯科・ホワイトニング・インプラント 相談無料

りんご歯科

月～土・祝日 9時から19時まで診療
福岡県小郡市三沢4795-9 TEL(0942)75-7118



小郡の中心地にある好立地の霊園

小郡 光明霊園

先着順 好評受付中!!

宗旨・宗派は問いません。 駐車場・水道・外灯完備



現地案内無料

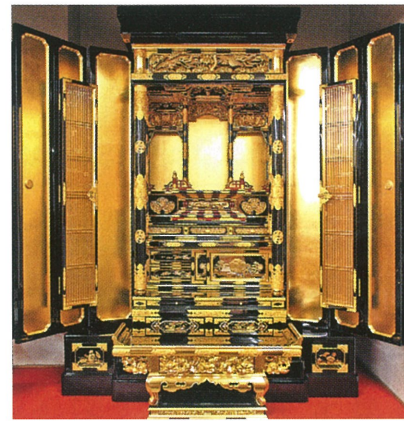
〈霊園住所〉小郡市小郡1042 ◎鳥栖JCTから車で約5分 ◎西鉄小郡駅から車で約5分

好立地・小区画数の為、お申し込みはお早めに!! 管理代行・各宗寺院御用達、仏壇製造販売、墓石設計・施工・販売

お問合せ、お申し込み・ご案内は
0120-63-2833

お仏壇のまつお 株式会社 松尾仏具本店

お仏壇のまつお【本店】みやま市瀬高町長田874-2 【久留米店】久留米市東柳原町212-1



塗替・タリーニラダが得意
本うるし手塗りのお仏壇

明治時代初期から、今も
柳川の自社工場で作られる御仏壇

(株)川口仏壇店 小郡店

0942-73-2156

住 小郡市小郡793大原中学院前
営 9:00～18:30(日・祝は18:00)
休 お正月・お盆過ぎ ☎ 0942-73-5955



Mr George



福岡県認定 高齢者向け優良賃貸住宅

シルバーハウジング胡蝶閣



施設見学会
随時受付中
お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 武光福祉会

福岡県朝倉郡筑前町高田2315-3 お問い合わせ ☎ 0946(22)9743
【ホームページ】http://www.takemitu.org 胡蝶閣 | 検索